

～コラム～ **在留外国人：初の400万人超 訪日外国人数：初の4,000万人超 これから大切なこと**

日本を居住地とする在留外国人の2025年度末の人数が、過去最多の412万人になったとの発表が出入国在留管理庁よりありました。また、それとは別に観光などで日本を訪れる訪日外国人数も年間4,268万人との公表もありました。そんな中、最近では外国人に関する政策が取り上げられ、外国人をめぐる情報が一部のSNSやメディアにおいて話題となっています。「不法残留の外国人が増えている」「外国人の刑法犯検挙数が増えている」云々…。しかし、これだけ外国人が増えているにもかかわらず、しっかりしたデータを確認するとそれらは、逆に減っているという事実がわかります。外国人が増え、根拠のない不安に駆られることはあるかもしれませんが、安定した共生社会実現のためには、ちゃんとしたデータを見ながら、冷静な議論をすることが大事だと思います。

Hide

★外国人のための行政書士無料相談★

相談場所：湖西市市民活動センター

～いつでも電話にて受け付けています～

- ・在留資格、就労ビザ、国際結婚、外国人の会社設立などにかかる行政手続きの相談が無料で受けられます。
- ・まずは、湖西国際交流協会へ電話（053-575-2008）をください。相談日時や相談を受けてくれる行政書士さんを決めます。

★湖西国際交流協会のポルトガル語通訳 月曜日12:30～14:30 相談等通訳が必要な方はこの時間に来てください。

★2026年度会員募集中!! いつでも受付中ですがなるべく早めの入金をお願いします。

☆年会費（4月1日～翌年3月31日）1口あたり

個人会員：2,000円 家族会員：3,000円(登録者+同居家族) 賛助会員：5,000円

★賛助会員（法人・団体）紹介★（敬称略 あいうえお順 2026年3月末日現在）

アイビーサポート、(株)朝倉印刷、(株)朝日、新居町商工会、新居町建設業協会、アンネグルメ、F3デザイン、遠州信用金庫湖西支店、(株)オートサービス湖西、catica、蒲郡信用金庫湖西支店、(株)紀和産業、Queijos da Mama、湖西市商工会、湖西地区労働者福祉協議会、湖西地区労務懇談会、NPO法人湖西なるっぷスクール、(株)コ・ファーム新所、湖西ライオンズクラブ、近藤商店、(株)サハラ、佐原工業(株)、(株)サンウェルド、三遠煙火(株)、(株)ジェイテクトコラムシステム、静岡技研工業(株)、シネマイーラ 応援隊湖西支部、JAとびあ浜松湖西地区支店、JAUHARA ORIENTE、正太寺、学校法人長生学園しらゆりこども園、(株)親和製作所、Sol y LUNA、DANY TRUFAS、(株)デンソー湖西製作所、豊橋信用金庫湖西支店、トヨタバッテリー(株)、(株)ななほう、二胡教室 胡夢、(株)袴田精機、羽立工業(株)、(一社)浜名湖青年会議所、浜名湖電装(株)、(有)浜名湖ファーム、浜名湖ロータリークラブ、浜名部品工業(株)、(株)浜名プラスチック、浜松いわた信用金庫鷺津支店、浜松インドネシア友好協会、(株)ヒリュー精工、ひろこばあばの影絵遊び、ヒュッゲKOSAI、楓林閣、ブラジリアナ PIZZARIA、BESTIE CAFE、(株)バルソニカ、万福、Mikey Store、ミテリ、メープルエクスペリエンス、矢崎部品(株)鷺津分工場、八鈴興業(株)、山本英語教室、(有)ユタカ産業、ユニクラフトナグラ(株)、(株)ユニバンス、ラボ佐原パーティ、(宗)龍谷寺、(有)リンショウ、(有)LUTI BRASIL、HVACACHINA・・・25団体・44法人 ご支援の恩返しができるように活動してまいります。

<編集後記> 多文化交流カフェでアメリカブースを担当したのですが、ブース側からの感想を一言。「話しかけてもらえると、とっても嬉しい!」使ったことのない言語で知らない人に話しかけるのは、勇気が要りますよね。だからこそブース側は余計に嬉しいですし、どの国でも共通する気持ちだと思います。ぜひ次回挑戦してみてくださいね。Sayo

湖西国際交流協会 (KOKO)

湖西市鷺津 1293-4 湖西市市民活動センター

TEL/FAX: 053-575-2008

E-mail: asocia@kosai.org

HP: <http://www.kosai.org/koko/>

※Facebook ページもあります



湖西国際交流協会

No.126

KOKO だより

2026年（令和8年） 5月1日号

ご報告



多文化交流カフェ

2026年3月15日（日） 浜名湖れんが館 102人参加



KOKO にゆかりのある若者が中心となって開催する多文化交流カフェ。今年で3回目になり、相変わらずの賑わいを見せました。

今年は、6か国語を使って絵本の読み聞かせをしたり、キラキラのスティックを作ってマツケンサンバを踊ったりしました。そして1番盛り上がったのは「おなまえビンゴ」! 会場にいる人に名前と国籍、誕生日をインタビューして回りました。16人も名前を集めるのは大変でしたが、誕生日が近いと自然と会話が弾み、終わった後もすれ違いざまに手を振るなど、新しい交流が生まれていました。子どもたちが外国人の大人に一生懸命インタビューする姿がとても微笑ましかったです。遊びに来てくださった皆様、運営にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



お知らせ

2026年度総会&ワールドパーティー開催



日本語



ポルトガル語

以下の日程で、2026年度の総会とワールドパーティーを行います。総会後のワールドパーティーでは、講座生の活動報告や各国料理が楽しめます。同封の返信はがきまたは二次元コードにて、参加の可否をお知らせください。(5/20必着)

日時 : 2026年5月23日(土) 総会10:00~ ワールドパーティー10:45~
場所 : 表鷺津多目的ホール





KOKO WORLD
ペルーまるごと体験DAY
 ~きて・つくって・たべちゃおう~

2026年1月18日(日) 表鷺津多目的ホール 12名参加

ペルー出身のリディアさんとエリカさんを講師に招き、ペルーの文化を体験してもらいました。今回は、衣と食の文化です。まずペルー料理に挑戦。カチャンガというペルーの揚げ菓子と、マサモラ モラーダという紫トウモロコシがベースのフルーツたっぷりのデザートを作りました。日本人にはあまりなじみのない料理でしたが、「おいしかった」と好評でした。

そしてカラフルな民族衣装も見せてもらい、実際に試着もして、みんなで記念撮影をしました。

まだまだ珍しいと感じるペルー文化ですが、いざ飛び込んでみると興味深く、また参加したいとの声が多数ありました。



KOKO COOKING 英語でCOOKING! ちょっとアメリカンな生チョコケーキを作ろう

2026年2月8日(日) 表鷺津多目的ホール 15名参加

湖西市老舗和菓子処みつわやさんと KOKO の English Café がコラボし、バレンタインのスイーツ作りを行いました。小学生から 70代までの方が集まり、それぞれのレベルで話せる英語を使いながらお料理をしました。

作ったのは、生チョコケーキとティラミス。プロのレシピで作って進め、おいしいスイーツが完成しました。“ちょっとアメリカン”な部分が表れたのはトッピング! マーブルチョコやカシスソースで色付けしたピンク色の生クリームなどを使って、自由にトッピングを楽しみました。



外国人のための防災体験会

2026年2月15日(日) 鷺津駅前ひまわり広場 39名参加

今回も湖西市危機管理課、地域防災指導員、そして湖西市消防本部予防課の皆さんのご協力により、「外国人のための防災体験会」を開催しました。子どもと一緒に参加してくれた外国ルーツの家族も何組かいました。起震車体験、水消火器体験、応急タンカ作り、応急トイレの使用法のほか、煙道体験や模型を用いた液状化実験、消防ホースのつなぎ方なども体験してもらいました。「煙の中を歩く怖さを初めて知りました」「すべてが視覚的にも聴覚的にも分かりやすく説明されていて、楽しかった」などの感想がありました。いつ起こるか分からない災害。こうした体験を通して、日ごろからの準備と心構えにつながると思います。



ろうふくきょう 労福協さんからの寄付

2026年1月30日(金) 湖西市民活動センター

湖西地区労働者福祉協議会の皆さんが、ちきゅうこの子どもたちにと、たくさんの学用品を届けてくれました。今回はそれだけでなく、子どもたちが1番喜ぶお菓子もいただきました。「学習の合間に一息ついて」との思いでプレゼントしてくれました。

そして、「KOKOの事業運営に活用してください」とバザーの売上金2万円も併せていただきました。いつも本当にありがとうございます。大切にさせていただきます。



はる 春のフレスクール

「小学校生活を体験しよう!」

2026年2月4日~3月24日 全12回
 湖西市民活動センター 7家族延べ71名参加



最初の10回は、ひらがなの勉強と学校のルール、掃除の仕方、名前の書き方などを学びました。そして最後の2回は、鷺津小学校で校内探検などの体験をしました。小学校の雰囲気や授業に圧倒され、教室に入らず泣いてしまう子もいましたが、徐々に慣れていき、2日目は笑顔で模擬授業を受けられました。みんな、元気に学校に通ってくれるといいなあと思います。

日本語支援者研修「短歌で学ぶ日本語」

2026年1月25日(日) 湖西市民活動センター 19名参加

NPO法人浜松外国人子ども教育支援協会の佐藤一央氏を講師に招いて、日本語支援者研修を行いました。『「私」を紡ぐ三十一文字』と題して、外国人の自己表現向上のため、短歌を用いて日本語を学ぶ授業の実践方法について教えていただきました。その後、参加者全員が理科をテーマに「楽しみは〜とき」「夜空にはたくさんの星」を上句とした短歌、または自由題材の短歌づくりに挑戦。そして、全員の作品を一覧にして、各自お気に入りの句を3つ選んで投票し、1番の句が選ばれました。言葉選びの難しさに戸惑いながらも、自分の思いを表す言葉が見つかって、詠みきることができたときの達成感は何とも気持ちのいいものでした。



KOKOの人 vol.19



大須賀 弥生 さん

15年ほど前、ボランティア講座を勧められて片足を突っ込んだ国際交流の世界。それは、外国ルーツの子どもたちのための日本語支援教室の「ちきゅうっこ」でした。自分の子ども達が小学生の頃過ごしたアメリカの社会でお世話になったことがきっかけです。

「ちきゅうっこ」に私が関わりだした頃の教室は、駐車場の片隅にあるプレハブ小屋でした。外国人児童・生徒の居場所として、活動の殆どは「一緒に何をして遊ぼうか」という感じで、今のようにしっかり勉強を教えている感じではありませんでした。今は教室も広くなり、生徒やボランティア支援者も増え、教材が充実して素晴らしい教育の場が出来上がったと思います。

多文化共生のための器は整ってきたので、微力ながらこれからもお手伝いしていきたいと思っています。